



国史跡指定記念シンポジウム ～高尾山古墳の保存と沼津南一色線の挑戦～

要 旨

令和7年1月13日(月・祝)に高尾山古墳の国史跡指定を記念したシンポジウムを行います。高尾山古墳は沼津南一色線建設計画に伴って発掘調査が行われ、東日本最古級かつ古墳時代初期においては最大級の前方後方墳であることが判明しました。令和6年10月にはその価値が認められて国史跡へと指定され、現在、沼津南一色線との両立計画が進められています。

シンポジウムでは高尾山古墳の学術的価値とともに保存や両立計画の意義について、文化財・都市計画それぞれの専門家が解説を行います。また市長も交えて「文化遺産を活かす」をテーマにトークを行います。

また近隣市町の古墳を紹介する「駿河の古墳紀行」と題したパネル展を同時開催します。

概 要

【国史跡指定記念シンポジウム ～高尾山古墳の保存と沼津南一色線の挑戦～】

と き 令和7年1月13日(月・祝) 13時～16時30分

と ころ 市民文化センター小ホール(当日先着500名)

講 師 滝沢 誠氏(高尾山古墳整備委員会委員長)

福井恒明氏(沼津南一色線デザイン監理委員会)

※申し込み不要/参加無料

【国史跡指定記念パネル展 スルガの古墳紀行】

と き 令和7年1月13日(月・祝)～24日(金) 9時～17時

(初日は10時30分から、最終日は15時まで)

と ころ 市民文化センター展示室



高尾山古墳

お問い合わせ先

沼津市役所 教育委員会事務局 文化振興課(文化財センター)
直通:055-935-5010